



これからは、ビデオ会議も「クリアな音声」が必須です。
無線式会議システムが音声コミュニケーションをサポート!

「新しい働き方」としてリモートワークとオフィスワークのハイブリッドワークが定着し、会議のリモート開催が増える一方、対面での意思決定を行う場として、リアル開催は欠かせません。

JVCの無線式会議システムは、ビデオ会議PCとも接続でき、音声コミュニケーションをサポート。リモート出席者との意思疎通も「クリアな音声」を実現します。移動型ワゴンにセットすれば、会議室のリソースに捉われず開催でき、意思決定スピードを向上することで経営や業務に貢献します。



フルデジタル会議システム

PM-5000シリーズ [無線式] にお任せください!

ワイヤレス方式だから、
ターミナルユニット(マイク)の設置場所が自由。
リアル出席もリモート出席も、クリアな音声で
会議・議事進行をサポートします。



高速かつ信頼性の高い
無線LAN方式です。

安定した通信を行える、5.2GHz帯の周波数
を使用しています。



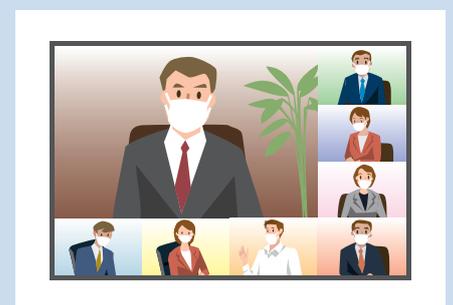
PCやタブレットから
ラクラク設定できます。

マイクのオン/オフや音量調整、録音開始
/停止を簡単操作で運用。

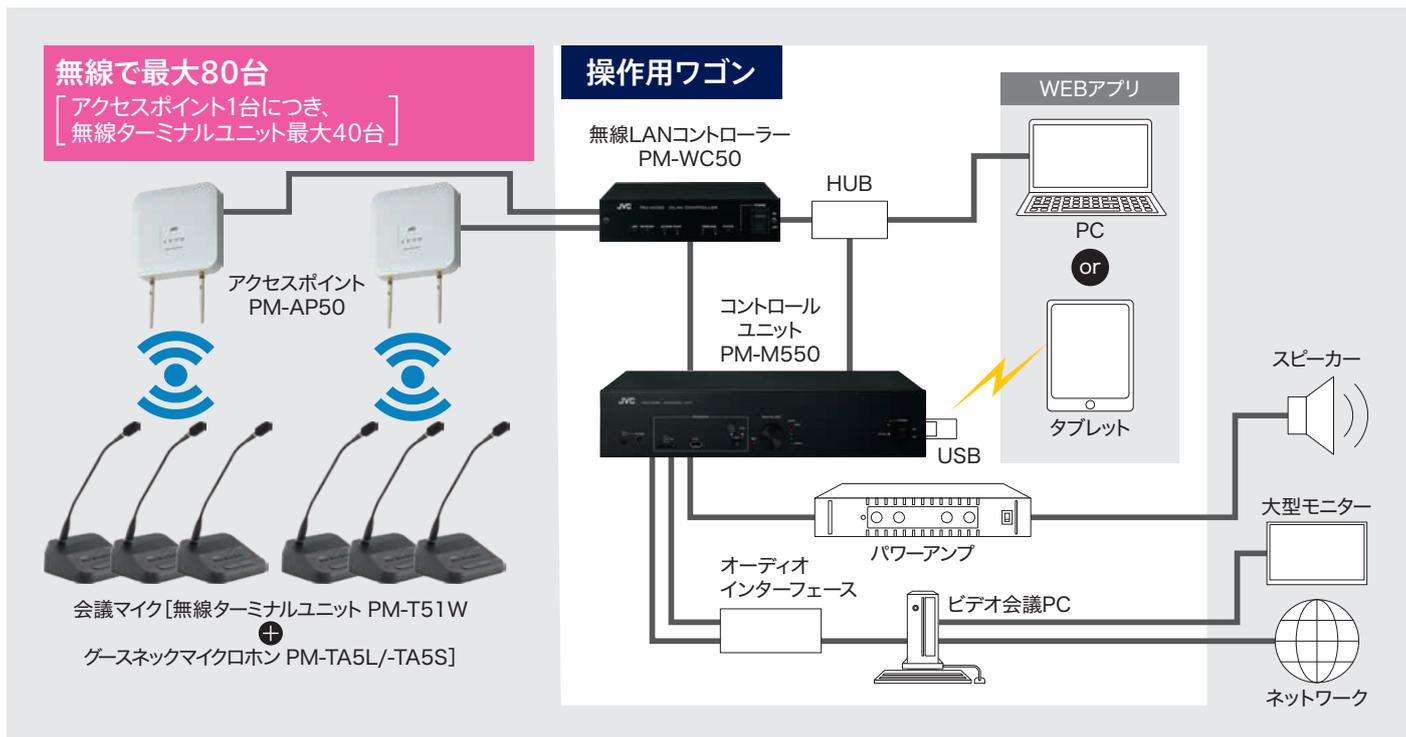


リモートでもクリアな音声。
TeamsやZoomとも接続可能。

オーディオI/F経由で、ビデオ会議PCとも
接続可能。



システム構成例



※弊社の有線式フルデジタル会議システムとの混在使用も可能です。詳細についてはお問い合わせください。

主な構成機器



※オプションはホームページでご確認ください。

グースネックマイクロホン

PM-TA5L(ロングタイプ)

PM-TA5S(ショートタイプ)



- 根元とマイク付け根の2ヶ所フレキシブルを採用。発言時はリングランプが緑に点灯。
- 立席発言や2名で共用の場合はロングタイプがお勧め。

無線ターミナルユニット

PM-T51W



- 給電は専用バッテリーとACアダプターから選択可能。
- 採決ボタン3つを搭載。

アクセスポイント

PM-AP50



- 無線LANコントローラーと有線で接続し、無線ターミナルユニットと無線通信。
- 1台で無線ターミナルユニットを40台まで接続可能。

コントロールユニット

PM-M550



- 入力7系統、出力5系統のミキサー機能を搭載。
- 80台の無線ターミナルユニットを接続可能(アクセスポイントを2台使用時)。
- SDスロットとUSB端子を搭載しており、本体にて録音が可能。

●記載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

無線LANコントローラー

PM-WC50



- コントロールユニットとアクセスポイントとの間に設置して無線接続をコントロール。
- アクセスポイント2台分のPoE給電が可能。

移動用ラック



- 用途に応じて各種用意。

オーディオインターフェース

- ビデオ会議用PCとコントロールユニット間の音声信号入出力を交換し接続。*PC側に接続端子が必要です。

マーケティング統括部
音響ソリューション推進部

TEL 045-443-3158



- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 「水、湯気、湿気、ほこり、油煙」等の多い場所に設置しないでください。「火災、感電、故障」等の原因となることがあります。